

山梨県シングルス選手権 実施におけるガイドライン

1 大会開催への配慮及び準備に関する留意事項

(1) 大会関係者について

- ・大会参加者は、出場選手、引率責任者および競技役員のみとし、無観客で行う。
- ・出場選手数に制限を設け、各チーム4名までとする。
- ・引率責任者は各チームで1名とする。
- ・大会参加者全員に、「参加者健康チェックシート」（別紙1）の提出を義務付ける。

(2) 会場内使用する物品について

- ・アルコール消毒を行ってから会場に入り、また競技の前後にも行う。
- ・タオル、飲み物を入れる袋を持参してもらい、物品入れは使用しない。
- ・出場者自身が身の回りや施設器具の消毒、衛生管理を行う。

(3) 式典等

- ・開会式は各チーム1名の参列とし、他の者は観客席での参加とする。
- ・閉会式は行わず、表彰式を対象者のみで行う。

(4) 大会会場内に関する確認及び準備

- ・遮光性を考慮しつつ、喚起のためドアを開放する。
- ・開場時に人数を区切って入場させる。
- ・下駄箱の利用を禁止する。

(5) 競技会場

- ・コーチングシートは1席とする。
- ・コートのもップ掛けは毎試合後行う。
- ・審判員は椅子を使用しない。

(6) 競技関係者及び競技中の確認事項

- ・大会参加者は常時マスクを着用する。
- ・出場選手は競技中に限り、外すことを認める。
- ・審判員はマスクやフェイスガードを着用する。（熱中症対策を講じる）
- ・選手同士や審判との握手は行わない。
- ・トスは間隔をあけて行う
- ・コールは必要最小限で行う。
- ・シャトルの交換は主審の許可を得て選手が自分で行う。

(7) ごみの処理

- ・各自の持ち帰り自宅で処分する。
- ・大会運営上発生したゴミはマスク・手袋を着用した上で回収し、破棄する。

2 大会参加者に関する留意事項

- (1) 申し込みにあたり、参加者本人がガイドラインの遵守に同意すること。
- (2) 未成年者の参加は、引率責任者が保護者からの承諾を得ること（様式2）。
- (3) 「参加者健康チェックシート」（様式2）の提出を義務付ける。
- (4) 棄権時は会場に行かず引率責任者に電話で連絡する。
- (5) 外履きは袋に入れ自分で管理し、下駄箱は使用しない。
- (6) 競技中以外はマスクやフェイスガードを着用する。
- (7) 観客席は間隔を取りながら使用する。
- (8) 声をあげての応援は行わない。
- (9) ウォーミングアップは間隔をあけて行う。
- (10) コートのない場所で間隔をあけて待機し、コール後にコートに移動する。
- (11) コートサイドにかごは設置しないので自分でバックに入れて飲み物等は持参する。
- (12) ラケット・タオル等の用具の貸し借りはしない。
- (13) 床の汗拭きは、モップを使用する。
- (14) 汗をコート内やコートサイドに投げない。
- (15) 意識的に試合中の声出しはしない。
- (16) プレイヤー同士やコーチとのハイタッチ等の接触を行わない。
- (17) コーチングは一定の距離を取り、必要最小限に短時間で行う。
- (18) 自分の試合が終了した場合は運営本部に確認し、必要がなければ速やかに帰宅する。
- (19) 水分補給など体調管理に努め、常時、熱中症に注意する。